主要事業４

**いじめ虐待等対応支援体制構築事業費≪新規≫**

**【事業目的】**

学校におけるいじめ重大事態や児童虐待等の重篤な事案への迅速かつ適切な対応及びその未然防止にむけた市町村の支援体制を構築する。

**【当初予算額】**　**275,281千円**

**【事業内容】**

1. 緊急事案発生時、要請に基づき学校及び市町村に対し、府の緊急支援チームを派遣するとともに、市町村に「学校支援チーム」を中心とした学校支援体制の構築を促す。
2. 課題の大きい学校に対する支援人材を配置し、府からの直接の支援を実施する。

**大阪府教育庁の支援**

**いじめ重大事態・虐待等、重篤な事案に対する緊急支援体制の構築　　　 13,288千円**

緊急事案発生時、要請に基づき学校及び市町村に直接支援（例）いじめ重大事態、重篤な虐待事案

　 　学校事故、自然災害等　生命・身体に関わる事案

**課題の大きい学校に対する**

**人材配置とチーム体制強化等による**

**直接の支援　　　261,993千円**

課題の大きい学校に対し、支援人材を配置し、府からの直接の支援を実施

・**中学校に非常勤講師（18時間）を配置し、学校のいじめ事案等への適切な対応を実施（85校）**

・**小学校にSSWサポーター（教員OB等）を配置し、**

**いじめ事案等における児童への個別支援を実施（115校）**

・**事務補助員の配置**

**市町村教委の役割**

●ＳＳＷの市町村費による配置（R1～）

●福祉部局等関係機関と連携した支援体制の構築（連絡会 ケース会議 等）

●課題の見られる学校への実情に応じた支援人材の配置（学生・地域人材）

**緊急支援・課題の見られる学校への日常的な支援「学校支援チーム」の設置**

**（R３年度から市町村主体での設置を促す）**

◆**学校支援チーム**

・スクールカウンセラー

・スクールソーシャルワーカー

・市町村指導主事

**・スクールロイヤー（弁護士）**

**・アドバイザー（校長ＯＢ）**

緊急事案への即時対応とともに、

課題の見られる学校への訪問による進捗管理及び指導助言

**・課題の見られる学校**

**・課題の大きい学校**

いじめ

虐待

**◆緊急支援チーム**

・ｽｸｰﾙｶｳﾝｾﾗｰｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ（SC配置事業）

・ｽｸｰﾙｿｰｼｬﾙﾜｰｶｰｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｻﾞｰ

（SSW配置事業）

・**緊急支援スクールロイヤー（弁護士）**

**・緊急支援アドバイザー（校長OB）**

**緊急支援・**

**日常的な支援**

**事業目標と期待される効果**

〈事業目標〉

**・府域全市町村における「学校支援チーム」の設置**

〈期待される効果）

**・いじめ虐待等重篤な事案に迅速で適切な対応が可能**

**支援・指導助言**

**府の直接支援**

**緊急支援**